

(様式 2)

教職員研究グループ研究報告書

代表者の所	芦屋市立 潮見小学校	研究グループ名	採択番号
属・職・氏名	教諭 林 祥隆	民舞表現運動研究グループ	

研究テーマ分類番号 (7)

(1)研究テーマ

踊り継がれる民族舞踊の研究～地域や子どもたちとの関わりと指導力向上のために～

(2)研究経過及び具体的な取組

- 6月4日：芦屋市立潮見小学校
今年度の体制や方向性の検討・確認
- 8月24日：芦屋市立精道小学校
精道小学校体育館にて祭りカチャーシー、芦屋市立精道小学校の児童（4年12名）と共に、研究チーム14名が、“スクールソーラン”をステージで発表。
- 8月26日：芦屋市立打出浜小学校
西宮市の上ヶ原小学校4年教諭に“花笠音頭”をチーム3名で指導。
- 9月（一部6月）：市内8小学校
運動会に向け、研究チームで練習しながら、各小学校の演目として児童を指導。
 - 潮見小 … 3年 “よっちょれ”、4年 “エイサー”、5・6年 “南中ソーラン”
 - 打出浜小… 4年 “エイサー”
 - 宮川小 … 4年 “花笠音頭”、5・6年 “南中ソーラン”
 - 岩園小 … 5年 “南中ソーラン”
 - 山手小 … 4年 “南中ソーラン”
 - 浜風小 … 3・4年 “花笠音頭”、5・6年 “南中ソーラン”
 - 精道小 … 4年 “スクールソーラン”
 - 朝日ヶ丘小学校
… 3年 “エイサー”、5年 “花笠音頭”、6年 “南中ソーラン”
- 11月10日：芦屋浜地区管理センター会議室
地域の日本語教室「こくさいひろば芦屋7周年記念パーティー」で、チーム5名が、“祭りカチャーシー”、“よっちょれ”を参加した外国人児童や県民の前で披露。
- 11月23日：打出浜小学校
音楽会（5年合奏）に向け“花笠音頭”と“ソーラン節”を5年対象に指導。アトラクションとして、両曲を踊る。

成果

グループの課題でもあり目的でもある『子ども達に踊りの楽しさを知ってもらおう。』という点については達成できたと思う。地域の行事にも積極的に参加し、民舞研究会の活動を知ってもらい、たくさん子ども達と交流することができた。また昨年度からの目標でもあった『民舞の活動や民舞の良さを広く知ってもらおう』という点では、運動会や音楽会での各校の取り組み、8月に西宮市の小学校の先生から「運動会でぜひ花笠音頭をしたい!」という依頼を受け、指導

を行った。また、西宮市内の中学校からもエイサー指導の依頼もあった。これからもこういった活動を通して他市の方とも交流を持ちながら、幅広いステージで活動していきたい。運動会では、例年にも増して、市内の多くの学校でエイサーやソーランなどのこれまで民舞グループで活動してきた踊りを子ども達に教え、披露できた。今後も活動を続け、日本に昔から伝わる伝統舞踊の楽しさや素晴らしさ。友だちと共に踊る喜び、達成感等を伝えていきたい。

課題

踊りのバリエーションを増やし、もっと多くの子ども達と一緒にステージに立つ。

今後の予定

- ・ 地域の祭りへの参加
- ・ 今年度の運動会への取り組みの実践と指導法の交流
- ・ 新しい踊りの取り組み